健康福祉局 資　　料	No.2

令和８年 11 月 19 日
課　名　健康福祉局健康危機管理課
担当者　担当課長　東久保
内　線　3068

「レッドリボンキャンペーンｉｎ広島」の開催等について

１　要旨・目的

ＷＨＯ（世界保健機関）が 1988 年に世界的レベルでのエイズのまん延防止とエイズ患者・ＨＩＶ感染者に対する差別・偏見の解消を図ることを目的に提唱した“Ｗｏｒｌｄ　ＡＩＤＳ　Ｄａｙ”「世界エイズデー」（12 月１日）の趣旨を踏まえ、本県においても、エイズに関する正しい知識の普及啓発及び患者・感染者に対する差別・偏見の解消等を図るため、「レッドリボンキャンペーンｉｎ広島」を開催する。

また今年度は、時期を合わせてＨＩＶ郵送検査のモデル事業を実施し、早期発見・早期治療の促進を図ることとする。

２　現状・背景

ＨＩＶ感染症・エイズをめぐる状況は、治療や予防の進歩により大きく変化している一方、正しい知識の習得が十分ではないことによる差別・偏見が現在も存在している。また、広島県の新規ＨＩＶ感染者・エイズ患者のうち、約４割以上が無症状のうちの早期発見ができずエイズの発症と同時にＨＩＶの感染が判明しており、発見の遅れが課題となっている。

３　概要

(1)　実施主体

広島県、広島市、一般社団法人広島県臨床検査技師会、ぴあサポートひろしま

(2)　実施期間（日時）

令和８年 12 月５日（土）13 時 30 分から 17 時 00 分まで

(3)　場所

広島市西新天地公共広場（広島市中区新天地８）

(4)　実施内容

ア　ＨＩＶ感染症・エイズに関する正しい知識や検査・相談窓口等についての啓発
- パンフレットやグッズの配布
- ポスター等の展示
- エイズに関するクイズを用いた啓発

イ　検査の促進
- ＨＩＶ（エイズ）・梅毒臨時検査、ＨＩＶ郵送検査モデル事業の案内等

４　その他（関連情報等）

(1)　ＨＩＶ（エイズ）・梅毒臨時検査

ア　実施期間
令和８年 12 月５日（土）14 時 00 分から 17 時 00 分まで（受付は 16 時 30 分まで）

イ　場所
あおぞら健診・内科クリニック（広島市中区三川町１-20 ピンクリボン 39 ビル）

ウ　備考
- 無料・匿名・予約不要・迅速（即日）検査で実施
- 梅毒との同時検査が可能
- 問い合わせ先：広島市健康福祉局保健部健康推進課保健予防係（082-504-2882）

(2)　ＨＩＶ郵送検査

ア　実施主体

広島県

イ　実施期間

令和８年 11 月 24 日（火）～令和９年２月 28 日（日）

※期間内に予定数量（100 件）に達した場合は、その時点で終了

ウ　対象者

広島県内に居住する者

エ　費用

770 円（送料）

オ　利用方法

（ア）　専用申込フォームから申し込みを行う。（広島県ホームページ上で公開）

（イ）　自宅に郵送される検査キットを使用して血液を採取し、検査機関へ返送する。

（ウ）　ＷＥＢ上で検査結果を確認する。結果が陽性の場合は広島県から連絡し、次の検査を受けることができる機関を紹介。

(3)　参考情報

広島県感染症・疾病管理センターホームページ「世界エイズデーについて」

https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/hcdc/redribon2020.html

広島県感染症・疾病管理センターホームページ「ＨＩＶ郵送検査について」

https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/hcdc/hirosima-yuusoukensa.html